

i 留学 研修報告書

記入 | 2021年 10月

所属 | 理学部 3年生

研修先大学 (国名)	University of Alberta (Canada)
研修プログラム名	English for Science and Technology Online Program
研修期間	30 th August to 28 th September

1. 研修前の準備 (応募のきっかけや動機、申込手続、語学対策など)

私は渡航が可能になったら海外でフィールドワークを行いたいと考えていたため、研究で役に立つような、専門的な英語の講習を受けたいと思っていた。そんな中、岐阜大学の B3 から M2 までが対象の研修プログラムが今年名大の学生でも受けられることを名大の海外留学室のホームページから知って、受講してみようと思い立った。このプログラムを受ける前に、私は英語力を鍛える目的で、学部授業を英語で留学生と共に受講する名古屋大学の NU-EMI プログラムに参加しており、英語を使う機会が週に数回あったので、専門的な英語の文章を理解できるほど英語力は向上したが、いろんな国の留学生と交流するまでには至らなかった。

2. 研修内容 (内容と時間数・形態、授業の感想、学生同士の交流など)

授業自体は日本時間の平日午前 9 時から 11 時までの 2 時間程度。プログラムを進行する講師の先生は英語で授業を進めていくが、課題の内容など重要な情報は繰り返し教えてくれる上、授業の要点についても簡単な例を出して理解しやすいように伝えてくれるなど配慮を感じた。授業中は基本的にビデオカメラをオンの状態での会話を求められるが、そのおかげでしっかりと授業に集中できた。

このプログラムの授業内容は理学系 (理, 工, 農学部など) の研究や就職活動を英語で実施できるようになることを目標に置いている。例えば英語で論文や研究発表をする際に知っていないといけない引用のルールや、科学的な主張をわかりやすく相手に伝える文章の構成、専門家でない人にとっても見やすい研究発表のポスターを組み立てる方法などを授業で扱い、宿題を通じて練習した。宿題は提出後先生が丁寧にフィードバックを書いてくれるため、復習するときにとっても役に立った。また、授業中にはグループディスカッションを幾度か行い、同じグループの学生と英語で議論することで英会話の訓練も行った。学部 3 年で研究に対して実感が持てない私でも理解できるように授業が工夫されていたおかげで何とかすべての授業内容についていけた。その上授業中に発言をすることでよどみなく英語を話す練習ができてとても有意義な授業だなと感じた。

3. 環境 (オンライン履修環境、時差と健康管理、準備して良かったものなど)

アルバータ大学のあるエドモントンという都市では Mountain Time という世界標準時から 6 時間遅れた(日本標準時からは 15 時間遅れている)時間を採用している (つまり, 日本の 10 月 4 日午前 9 時はカナダのエドモントンにおいて 10 月 3 日の午後 6 時になる). 宿題やイベントの期日・日時が Mountain Time における時刻で提示されるので, 頭の中で日本標準時にしっかり直すようにしていた.

オンラインで授業を受ける際には発言や顔出しを求められるため, マイクや電気スタンドなど準備しておくとういと感じた.

4. 研修を終えて感じる事&研修申込を考えている学生へのメッセージ

今回の研修で最も印象的だったことの一つに, 自分の学科と異なる学生さんたちと参加できたことが挙げられます. 今回の ESTO プログラムの参加者は私以外岐阜大学の工学部の B3~M2 の学生だったので, 始めはどうしたら仲良くなれるのか少し不安でしたが, 授業が進んでいくうちに打ち解けていき, 今も連絡を取り合っている人もいます.

そして, 今回のプログラムの形式がオンラインであったことについて, 僕は今回初めての留学経験がオンライン形式でよかったと考えています. その理由の一つは, 研修全体でかかる費用が実際に渡航するときの費用が掛からないからです. さらに, 実際に現地に行く形式だと日本人だけのコミュニティが形成されてしまいがちですが, オンラインだと活動に参加するかどうかを自分の意思で決められるため, 主体的に海外の人と交流できると思います.

最後に研修を終えて, このプログラムの内容は学部学科に限らず将来海外で研究, 就職を考えている人たち全員にとって大切だと改めて感じました. そのため, 理系で将来自分の興味のある研究を海外でやってみたい, 海外で自分の研究分野を活かして社会貢献したいと思っている人であれば, 学部を問わずぜひ参加することをお勧めします.

5. 研修費用 (おおよその金額を教えてください)

内訳	おおよその額	備考
授業料 (教材費含)	131,928 円	
その他 (通信費など)	5000 円	家で使用している契約プランが 1 カ月につき 5 千円.
奨学金・協定校割引	円	
計	円	

6. 自由記述欄 *おすすめ情報や研修エピソードなど書いてください。写真や資料添付も歓迎します。

このプログラム中は

Student Engagement Centre という機関が行っているプログラム外のワークショップに参加できます。ワークショップは Speaking Workshop, Writing Workshop, Conversation Club に分けられ、それぞれの内容は以下の通りです。

Speaking Workshop : 英語の歌や動画を視聴して、歌詞の穴埋め問題や、動画の趣旨をまとめるなどの作業を行う。

Writing Workshop : 科学的な文章を書くときのコツや、相手を納得させるような主張の方法、文章で風景を描写する練習などの作業を行う。

Conversation Club : 先生からある話題が投げかけられ、それについてグループでディスカッションする。

どの活動も英語を使ういい練習の場なので、ぜひ参加してください。特に Conversation Club は自由度が高く、他の国の人と英語で会話できるのでお勧めです。

SEC の課外ワークショップなどを紹介している web ページを以下に貼っておきます。参考になったら幸いです :

<https://ext.ualberta.ca/els/student-engagement-centre>

また余談ですが、僕の場合この ESTO プログラムと大学の実習が重なる事態が発生してしまいました。ESTO プログラムの先生が授業の録画をアップロードしてくれたうえに、プレゼン発表の日などに実習が重ならなかったので支障はそこまでありませんでした。しかしながら大学の実習に集中力を持っていかれてしまい、オンラインプログラムの課題への取り組み意欲が低下してしまうことがありました。さらに本プログラムの期間は 1 カ月しかなく、その貴重な時間を有意義に過ごすためにも、プログラム中に他の長期の予定を入れないように調整したほうがいいと思います。